

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2021-37299 (P2021-37299A)  
 【公開日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-013  
 【出願番号】特願 2020-174790 (P2020-174790)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 1/045 (2006.01)

G 0 1 N 21/64 (2006.01)

A 6 1 B 17/115 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/045 6 1 5

G 0 1 N 21/64 Z

A 6 1 B 17/115

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 30 日 (2021.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組織の組織酸素化を解明するために、光を再放射する注入可能なプローブ ( 1 1 8 , 1 5 3 ) を検知するように構成された監視装置 ( 1 0 1 , 1 5 5 , 2 0 1 , 3 0 1 , 4 0 1 , 4 5 0 , 5 0 1 , 6 0 5 , 7 0 1 , 1 0 0 1 , 1 1 0 1 , 1 2 0 1 , 1 3 3 1 , 1 3 5 1 ) であって、前記監視装置は、

前記注入可能なプローブを励起させるように構成されている少なくとも 1 つの光学エミッタ ( 1 7 3 , 1 1 2 7 ) と、

前記注入可能なプローブから再放射された光を受信するように構成された少なくとも 1 つの光学ディテクタ ( 1 8 5 , 1 1 2 9 ) と、

前記受信された光 ( 1 8 1 ) の周波数応答及び時間応答の少なくとも一つを分析することによって前記組織の少なくとも 1 つのポイントの前記組織酸素化の解を得るように構成されている信号プロセッサ ( 1 8 9 , 4 3 0 , 4 7 0 ) と、

前記組織の温度を検出するように構成されているセンサー ( 4 4 5 ) とを備え、

前記信号プロセッサ ( 1 8 9 , 4 7 0 ) は、前記組織酸素化を校正するために前記組織の前記検出された温度を利用するように構成されている、監視装置。